

平成21年度	施設名（愛称名）	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

平成21年度

施設評価調書

施設の名称……下田市民文化会館

所管担当課……教育委員会生涯学習課

平成21年7月

平成21年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市民文化会館 (まいまいホール)		2 担当課 担当係	生涯学習課 社会教育係				
3 所在地	下田市4丁目1番2号		4 設置年月	平成元年4月26日				
5 総合計画の 位置付け	Ⅱ 人財づくり	自ら学ぶ歴史のまちづくり		文化・芸術				
	施策体系	文化環境の整備 文化活動の支援		文化的地域環境の整備 文化施設の整備 文化活動・参加の支援 文化団体等の育成・交流				
	主要事業	市民文化会館管理運営事業 市民文化会館整備事業		市民文化会館の管理 文化芸術事業の実施 市民文化会館の施設・設備の整備				
6 設置目的	市民文化の向上と福祉の増進に寄与する							
7 設置根拠	下田市民文化会館条例							
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 9,836.20 m ² 建築面積 2,958.97 m ² 延床面積 4,749.93 m ² 構造 鉄骨鉄筋コンクリート地下1階、地上4階						
		大ホール・小ホール 会議室・リハーサル室・練習室部門 管理部門(事務室・館長室・応接室・受付兼宿直室・ロッカー室・ドリンクコーナー) 設備部門(機械設備・消防設備・衛生設備等) 駐車場						
	実施事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 地域の文化振興拠点として、各種文化芸術イベントの企画、実施及び近隣文化施設における各種イベント情報の提供。 各種イベントにおける会場の貸出及びイベント時における助言、舞台技術の提供。 						
	料金体系	料金区分	大ホール・小ホール、各楽屋 大会議室・小会議室 練習室・リハーサル室 各控室					
	主な料金		午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:30	全日 9:00~21:30		
			大ホール 平日 14,000円 土日休日 16,000円	小ホール 平日 6,000円 土日休日 7,000円	大会議室 4,000円 小会議室1 2 1,500円 小会議室3 900円	24,000円 28,000円 8,000円 10,000円 5,500円 2,000円 1,200円	30,000円 35,000円 10,000円 11,000円 5,500円 2,000円 1,200円	63,000円 74,000円 23,000円 27,000円 15,000円 5,500円 3,300円
		平成20年4月1日より上記料金に改正。						

平成21年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

8 施設の概要	料金体系	減免内容 (使用料の減免) 第7条 市長は、特に必要があると認めるときは、別表に定める使用料を減免することができる。 2 前項の規定する使用料の減免は、次に掲げるとおりとする。 (1) 市、南伊豆町若しくは河津町の主催で使用するとき、又は国の機関若しくは地方公共団体が市と共催で使用するとき。全額免除 (2) 市内、南伊豆町内又は河津町内(以下「市内等」という。)の保育所、幼稚園又は小・中学校の主催で、園児、児童又は生徒の教育のために使用するとき。全額免除 (3) 公立小・中学校(市内等の公立小・中学校を除く。)又は公立高等学校の主催で、その目的が教育のために使用するとき。5割の減額 (4) 国の機関若しくは地方公共団体又は公共的団体の主催で、その目的が公益のために使用するとき。3割の減額 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認めるとき。3割の減額 *平成20年4月1日より上記に改正			
		利用料金制度	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
	施設運営方法	<input type="checkbox"/> 直接運営			
		<input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度 →	指定管理者	(財)下田市振興公社	
直接従事職員	委託団体職員数 指定管理者 (財団法人 下田市振興公社7名)				
9 市内の類似施設	下田市所有	なし			
	民間所有	なし			
10 取得費等の情報 (単位:円)	取得費及び財源内訳		平成20年度末残高		(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 開始翌年から(h02~) ・ 耐用年数 41年 ・ h01.3 竣工 ・ 残存価格1円 ・ 建設事業費
	建設事業費	1,902,888,742	建物減価償却取得価格		
	地質調査費	9,553,000	1,516,934,000円		
	設計競技	2,180,000	建物年間減価償却額		
	周辺整備	20,274,000	1,516,934千円/41年=36,998,390円		
	用地購入	21,918,797	建物減価償却後残高(41年-19年)		
	実施設計料	35,000,000	813,964,590円		
	工事管理費	20,800,000	土地残高		
	取得価格計	1,516,934,000	建設工事残存価格		
	建設工事	903,900,000	電気設備残存価格	0円	
	電気設備工事	131,300,000	機械設備残存価格	0円	
	機械設備工事	53,469,000	衛生設備残存価格	0円	
	合併処理設備工事	31,165,000	空調設備残存価格	0円	
	空調設備工事	161,500,000	特殊部隊設備残存価格	0円	
	特殊舞台設備工事	235,600,000	物品減価償却後残高	0円	
	備品購入費	183,733,000			
	その他委託	766,000			
その他工事	24,711,000				
事務費	67,018,945				
財源内訳	1,902,888,742				
国・県支出金	50,000,000				
市債	1,158,000,000	市債残高	0円		
一般財源	133,888,742				
基金繰入	561,000,000				

平成21年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

区 分		H18年度決算	H19年度決算	H20年度決算	H21年度予算	
収入	市民文化会館使用料	—	—	—	—	
収入合計 ①		—	—	—	—	
支出	11節 需用費	5,435,850	1,281,000	4,697,700	2,065,000	
	12節 役務費	113,968	98,833	98,833	79,000	
	13節 委託料	—	—	—	—	
		消耗品費	—	—	—	—
		光熱水費	—	—	—	—
		委託費	—	—	—	—
		その他	—	—	—	—
		指定管理料	62,944,000 人件費を含む	63,461,000 人件費を含む	64,241,000 人件費を含む	64,952,000 人件費を含む
	15節 工事請負費	—	—	28,087,500	—	
	18節 備品購入費	—	—	—	—	
	19節 文化事業補助金	—	—	—	—	
	22節 補償補填及び賠償金	—	498,750	0	1,000	
	23節 償還金利子及び清算料	—	—	—	—	
27節 公課費	—	—	—	—		
支出計 ②		68,493,818	65,339,583	97,125,033	67,097,000	
人件費	正規職員	—	—	—	—	
		—	—	—	—	
	臨時職員	—	—	—	—	
		—	—	—	—	
計 ③		—	—	—	—	
支出合計 ④=②+③		68,493,818	65,339,583	97,125,033	67,097,000	
減価償却費 ⑤		37,009,365	37,002,440	37,002,440	37,002,440	
市債利子 ⑥		0	0	0	0	
下田市負担年間総経費 ④+⑤+⑥-①		105,503,183	102,342,023	134,127,473	104,099,440	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人件費は、実額を算出記載(正職員・嘱託職員等の人件費総額) ○ H20 需用費は、消火栓ポンプ修繕、空調機修繕である。 ○ H20 工事請負費は、屋根排水修繕、大ホール調光操作卓改修である。 					

平成21年度

施設名（愛称名）

下田市民文化会館

番号

21

(参考資料)

財団法人 下田市振興公社決算書（下田市民文化会館）

区 分		H18 年度決算	H19 年度決算	H20 年度決算	H21 年度予算	
収入	利用料金収入	13,300,665	12,748,060	12,652,385	12,600,000	
	指定管理料	62,944,000	63,461,000	64,241,000	64,952,000	
	入場料収入	8,794,940	9,902,643	5,687,820	9,625,000	
	自主事業収入	2,667,208	3,283,028	2,942,620	2,240,000	
	受託事業収入					
	収入 計	87,706,813	89,394,731	85,523,825	89,417,000	
(財) 下田市振興公社決算	管理運営費	給料	14,438,100	15,759,600	15,676,200	16,127,000
		諸手当	8,364,185	8,439,000	8,914,490	9,360,000
		賃金	6,431,714	6,065,377	5,983,390	6,463,000
		法定福利	3,937,661	4,188,969	3,954,689	4,274,000
		退職金掛金	695,340	744,040	721,440	773,000
		旅費	73,160	47,360	52,020	48,000
		消耗品費	1,624,548	1,595,868	1,526,042	1,506,000
		印刷製本費	150,000	145,845	321,535	150,000
		燃料費	109,491	118,000	130,000	122,000
		光熱水料費	14,503,149	14,325,237	15,086,000	14,616,000
		修繕費	2,491,640	2,517,755	2,685,655	2,251,000
		通信運搬費	552,159	618,941	452,322	619,000
		手数料	125,722	235,913	171,947	233,000
		賃借料	681,245	682,364	554,138	701,000
		保険料	311,410	301,150	288,500	318,000
		委託料	12,173,000	11,984,663	12,003,211	12,160,000
		負担金支出	38,000	38,000	40,000	46,000
	租税公課費	1,763,250	1,784,000	1,832,000	1,920,000	
	小 計	68,463,774	69,592,082	70,393,579	71,687,000	
	文化事業費	諸手当	500,000	500,000	476,475	500,000
		報償費	187,200	189,500	158,950	240,000
		旅費	36,900	115,440	169,640	59,000
		消耗品費	1,601,515	925,209	668,405	1,144,000
		食料費	74,978	267,429	277,007	222,000
		印刷製本費	740,795	1,072,386	1,082,474	838,000
		通信運搬費	0	5,795	1,620	25,000
		手数料	166,386	330,503	154,076	181,000
		賃借料	137,440	197,962	217,233	123,000
		保険料	0	0	0	10,000
		広告料	397,950	565,450	521,850	654,000
		委託料	9,431,776	10,214,469	6,427,540	10,084,000
		被服費	20,000	18,500	19,550	20,000
		租税公課費	0	0	25,000	25,000
小 計		13,294,940	14,402,643	10,199,820	14,125,000	
自主事業費		事業経費	2,134,737	2,729,096	2,441,291	1,740,000
	負担金支出	500,000	500,000	500,000	500,000	
	小 計	2,634,737	3,229,096	2,941,291	2,240,000	
法人管理按分支出			1,587,000	1,410,000	1,365,000	
支出 計		84,393,451	88,810,821	84,944,690	89,417,000	

平成21年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

12 施設利用状況等の推移	利用状況	利用年度	H18年度決算	H19年度決算	H20年度決算	H21年度	
		施設別利用者数	大ホール	47,409人	49,465人	46,059人	
			小ホール	32,679人	31,519人	31,372人	
			大会議室	13,524人	12,417人	12,233人	
			小会議室	5,112人	6,064人	6,213人	
			リハーサル室	2,672人	3,272人	2,578人	
			その他	5,080人	5,994人	5,202人	
			計	106,476人	108,731人	103,657人	
		参考：利用単位当たり市負担額	991円	941円	1,294円		
		算出方法:11欄の「下田市負担年間総経費」を利用者数で除する。					
		平成20年度 文化事業実施状況 注：事業経費は、共通経費・消耗品・職員時間外経費等を除く					
		事業名	開催日	入場者数	入場収入(円)	事業経費(円)	
		文化支援事業 第18回「黒船祭美術展」	5/8～11	696人	0	43,600	
		市民企画 「東京混声合唱団下田特別公演」	5/25	780人	0	17,425	
		共催事業 第13回「下田吹奏楽祭」	7/21	500人	0	6,825	
		ファミリーコンサート「アルプスの少女ハイジ」	8/31	220人	564,000	2,095,700	
		市民企画 「小林道夫マア카데미」	8/14～17	156人	446,500	106,100	
		市民企画 「白石康次郎講演会」	1/4	781人	0	8,400	
		事業クエーター小川進企画 「郷土名画美術展」	1/9～12	641人	320,500	303,878	
		第20回「下田名人会」	1/12	434人	1,938,000	2,630,398	
		共催事業 第4回「太鼓のつどい」	3/15	450人	0	116,476	
		市民企画(小ホール) 「Nida UNIT with Abe コンサート」	2/27	150人	529,000	479,259	
		小ホールライブ 「新井英一ライブイン下田2008」	8/2	113人	349,920	337,449	
		EARTH(小ホール企画) 「SAKISHIMA meeting in shimoda」	7/12	90人	328,200	702,761	
		EARTH(小ホール企画) 「EARTH RAKUGO」	9/13	58人	145,000	319,651	
		EARTH(小ホール企画) 「しゃかり10th記念LIVE In Shimoda」	9/27	87人	344,000	817,052	
		EARTH(小ホール企画) 事業アドバイザー山田和樹がお届けするクラシックのすすめ第2弾	12/9	96人	215,700	263,290	
		計	15回	5,252人	5,180,820	8,248,264	
		平成20年度 自主事業実施状況					
		事業名	開催日	入場者数	入場収入(円)	事業経費(円)	
映画会	29回	2,960人	585,500	492,689			
イベント支援事業	15回	-	1,320,870	693,705			
計	44回	2,960人	1,906,370	1,186,394			
注：その他自主事業に、ドリンクコーナーの運営等がある。							
休館日	月曜日 12/28～1/3						
使用時間	午前9時から午後9時30分まで						
13 利用者満足度調査	実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			調査結果 施設管理に関するアンケートは通年実施併せて文化事業実施時に実施 施設面ではトイレの改修希望あり＝H21検討 事業面では小ホール企画の評価が高かった		
	直近の実施時期	平成21年3月					
	調査手法	利用者アンケート					
	調査数	通年					

平成21年度	施設名（愛称名）	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

業績評価

1 目標達成度

目標達成度	区分	単位	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度
	利用者数の目標値	人	113,000	113,000	113,000	113,000
	〃の実績	人	106,476	108,731	103,657	
	目標達成度	%	94.23	96.22	91.73	
選択した指標	<input type="checkbox"/> 成果指標 <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の代替指標					
指標選択の理由	目標達成度を選定する指標として同指標を選択した理由 市民文化の向上と福祉の増進を計る基準が困難である。 施設の利用者数をもって指標とする。					
指標設定の考え方	区分	指標名	指標の考え方			
	成果指標	市民が文化活動に従事している時間	当会館の目的は「市民文化の向上と福祉の増進」にある。この達成度合いを把握するための指標として市民が文化活動に従事している時間が考えられる。しかし、現在のところ市民が文化活動に従事している時間を把握していないため、今後の検討課題とする。			
	代替指標	会館利用者数	当会館は、市民文化向上の活動拠点であるため、会館利用者数全体を指標とした。指定管理者制度導入直前の平成17年度利用者数を目標値とした。 (平成17年度 113,000人)			

(参考)

活動指標（施設の目的を達成するための具体的な手段におけるそれぞれの達成度合いを把握できる指標）

活動指標			区分	単位	H18年度	H19年度	H20年度	
活動指標①	目標指標	文化提供機会の向上	目標値	回	78回	78回	78回	
			実績値	回	57回	60回	59回	
			達成度	%	73.1%	76.9%	75.6%	
	目標指標の考え方	文化提供機会の向上を図る。（映画事業を含む） 指定管理制度導入直前の実績値を目標値とする（H17実績値78回）						
活動指標②	目標指標		目標値	回				
			実績値	回				
			達成度	%				
	目標指標の考え方							
活動指標③	目標指導		目標値					
			実績値					
			達成度					
	目標指標の考え方							

平成 21 年度	施設名 (愛称名)	下田市民文化会館	番号	2 1
----------	-----------	----------	----	-----

2 効率性

		区分	説明	単位	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度
効率性	施設の総利用者数等①			人	106,476 人	108,731 人	103,657 人	
	年間経費②		施設の事業費・運営費および人件費の合計額	円	68,493,818 円	65,339,583 円	97,125,033 円	千円
	利用単位当たり経費		②÷①	円/人	643 円/人	601 円/人	937 円/人	
総利用者数等の考え方 施設の総利用者数等に用いた指標について記載してください。		会議室、ホール等貸し館について、申請に基づく利用者、自主事業における入場者数を集計し総利用者数としている。ドリンクコーナー、トイレだけの利用者は集計されていない。		備考 コスト評価項目に関して留意事項、補足項目等があれば記載してください。	H18 空調機・採水配管修繕を含む H19 自家発電機設備、自動給水装置修繕を含む H20 消火栓ポンプ修繕、地下空調機修繕 屋根排水改修、大ホール調光操作卓改修を含む			
その他の指標								
目標指数①	目標指数の考え方	目標値	千円					
		実績値	千円					
		達成度	%					
目標指数②	目標指数の考え方	目標値	千円					
		実績値	千円					
		達成度	%					
目標指数③	目標指数の考え方	目標値	千円					
		実績値	千円					
		達成度	%					

		区分	説明	単位	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度
受益者負担の適正性	①使用料原価		1 m ² 1 時間あたりの原価	円	3.9 円	3.8 円	5.8 円	円
	②稼働割原価率		年間経費を年間収入で賄えない比率	%	514%	435%	909%	%
	③ 1 m ² 1 時間適性使用料		①×②	円	20.04 円	16.53 円	52.72 円	円
	④ 現行 1 m ² 1 時間使用料の平均		大・小ホール、会議室、楽屋等の平均値	円	7.96 円		8.73 円 H20.4 料金改正	
	⑤適正化計画		大・小ホール、会議室、楽屋等の見直し	平成 20 年 4 月 1 日料金改正 (空調加算廃止)				

【参考】

運営に掛かる税負担 (市民負担)		年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度
人口 (4 月 1 日 : 人)			26,621	26,197	25,802	25,549
人口 1 人あたり (円/人)	運営経費 (収入除く)		2,573	2,494	3,764	2,626
	年間総経費		3,963	3,907	5,198	4,075

平成21年度	施設名(愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

施設の現状分析

判断視点		項目	施設の状況
施設方向性の判断視点	① 施設の設置目的が時代のニーズに適合しているか	設置目的に沿った利用がされているか	概ね利用がされている。
		住民の福祉の向上に対し、どのように寄与しているか	文化芸術の拠点として、映画鑑賞事業の開催や国際交流事業実施、芸術祭や発表会等における舞台技術の提供を実施している。
		将来に亘り必要な施設として住民の期待を高めているか	市内近隣に類似施設がないため将来的に必要である。
	② 施設が十分に利用されているか	施設の修繕計画はどうなっているのか	施設懸案事項のとおり。
		施設の運営方法と利用者の情報交換はどのようにされてきたのか	振興公社理事会に諮り運営方針・方法を決定している。利用者との情報交換は、事業毎のアンケートや、窓口にて行っている。
	③ 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切であるか	同様の施設の設置がされているなど競合していないか	市内又は近隣市町にはない。 最寄りの類似施設：伊東市民文化会館
		民間においても十分可能な施設なのか	施設の規模や目的からみて、民間では不可能。
	④ 使用料、利用者数、支出額、市負担額が適正であるか	使用料の算定に当たり実費経費と住民福祉の向上の比較はどうなのか	施設の目的上、住民福祉の向上に比重が置かれている。
		同種施設との比較、近隣施設と比較してどうなのか	施設全体としては公立文化施設として適性であるが、ホールのみで規模等を考慮した場合、若干高額となっている。
		計画上の利用者数と実際の利用者数の違いはどうなっているのか	近年計画上の数字を若干下回っている。運営費の減少による事業規模の縮小や、人口減に起因すると考えられる。
		施設の耐用年数は何年有るのか	建物本体は20年以上あるが、設備・備品の多くが耐用年数を超過している。
		施設の今後の維持経費の算定はどうなのか	指定管理料に加え改修工事費用が必要。
行政規模からの判断視点	① 施設の管理運営に係る経費が財政規模からして適正か	施設の管理運営の経費支出が下田市の行政経営からして妥当なのか	本来であれば今以上の管理運営経費が必要であるが、市行政経営を考慮している。
		現行の管理運営を今後も継続していくことが適切か	施設の設置目的や事業内容を踏まえた上で、常に最良の管理運営手法を模索していきたい。
	② 地域的な施設配置のバランスは適正か	旧町村単位における施設配置の見直しはされているのか	規模等から判断して適正。
		③ 施設の統廃合が可能な施設はないのか	施設統合が出来る施設の組み合わせは有るのか
	老朽化と施設維持の比較から改築廃止をどう考えていくのか		市民、学校、行政において非常に利用率の高い施設のため今後も改築等により維持していきたい。
	地域、民間に譲渡できないのか		施設規模からみて不可能。
		施設の目的の範囲を拡大することにより統廃合可能にならないか	類似施設がないため不可能。
その他			

平成21年度	施設名（愛称名）	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

見直しの方策

	評価種別	改善・見直しの方策案
市民と行政の役割分担評価	行政関与の妥当性	市民文化の向上という施設の設置目的や事業内容から見て、行政が関与しなければならない施設である。
	受益者負担の妥当性	近隣類似施設と比較した場合、受益者負担の割合は高いが、地理的な条件や人口の減少、実施されている事業の内容を加味すれば妥当と考えられる。
	実施主体の妥当性	平成18年4月より指定管理者制度を導入し、管理委託時と同様に（財）下田市振興公社が管理運営を行っている。施設について熟知しているだけでなく、運営についても独自の手法を確立しており、妥当と考えられる。
	廃止・休止・縮小・外部委託化・民営化などの方向性	近隣に類似施設がないことや、建設の際に市民の強い要望があったことを考慮すると廃止・休止はできない。
業績評価	利用者数等の目標数値及び利用者向上策など	利用者数11万3千人が当面の目標。 利用頻度の低い大ホールや小会議室の利用者誘致が必要。 事業のPR活動の強化を図りたい。
	執行方法の見直しなどの効率化のための目標及び方策	施設管理面においては、指定管理者の努力によって経費節減、能率化が図られ、高い成果を挙げている。運営面においても市民企画の実現など、年々実施事業の認知度が高まっているが、個々の事業費が十分でないことや、単年度計画で事業を実施しているため、長期準備を要する大型公演の誘致は難しい状況にある。
	受益者負担の現状及び適正化のための方策など	平成20年4月～ 小ホール、会議室の料金、減免規定を改定。
アンケート等調査	市民アンケート調査等の結果	施設管理アンケートを通年実施している。併せて事業実施時には個々の内容に即したアンケートの回収に力を入れている。結果の分析と、結果を運営に活かす手法の確立が課題である。
サービス面等	サービスの迅速性や利便性など	施設規模に対し駐車スペースが狭小なため、運用に工夫が必要となっている。サービス面については、指定管理者の努力により苦情は少ない。
	利用者満足度の観点からのサービス提供の質の改善方法	利用者からの評価は高いが、全体的な利用者数の減少が進む中、新たな利用者を誘致するために宣伝広報を強化し、事業内容を充実するなどの方策を講じたい。

平成21年度	施設名（愛称名）	下田市民文化会館	番号	21
--------	----------	----------	----	----

平成20年度事業内容及び見直し事項

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化振興事業（自主事業） ・施設管理運営事業 ・文化活動支援事業
見直し事項	現指定管理者：（財）下田市振興公社 平成20年4月1日から平成25年3月31日まで

施設懸案事項

No.	懸案事項	改善経費（千円）	備考
1	外壁改修工事（山側小ホール側）	21,090	外壁2面
2	外壁改修工事（大安寺駐車場側）	24,344	H21年度実施予定
3	屋根改修（大会議室上）	8,792	H21年度実施予定
4	小ホールスライドドア	7,868	H21年度実施予定
5	小ホール屋根改修（ホール、楽屋）	5,077	H21年度実施予定
6	小ホール床張替	3,631	H21年度実施予定
7	映写機交換	13,553	H21年度実施予定
8	大ホール吊り物ワイヤーリニューアル	44,100	
9	大ホール吊り物操作盤制御盤	5,565	
10	大ホール残響可変装置制御盤	3,098	
11	大ホール吊り物リミットスイッチ交換	2,541	
12	大ホール照明調光盤	68,382	
13	大ホール照明負荷設備	56,115	
14	大ホール照明器具設備	42,000	
15	大ホール音響	77,967	全面改修 再見積依頼中
16	小ホール舞台ワイヤー・雑幕	21,100	
17	小ホール照明	53,012	全面改修 再見積依頼中
18	小ホール舞台吊り物	21,100	
19	小ホール舞台照明	53,012	
20	小ホール舞台音響	39,008	全面改修 再見積依頼中
21	小ホール空調機改修	22,471	
22	クリーニングタワー上水設備設置	922	
23	2020年（H32）フロム完全撤廃	71,896	
24	地下湧水槽排水ポンプ増設	2,515	
25	非常用放送設備改修	1,353	
26	電気室開閉器取替修繕	1,761	ブレーカー取替
27	ビジネス電話改修	1,630	
28	監視カメラ更新	1,171	
29	中水槽（上水導入）、地下室送風機、 小ホール舞台迫関係改修 等		見積依頼中
1～29 の 合計額		675,074 千円	

平成 21 年度	施設名 (愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
----------	-----------	----------	----	----

今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 効率化等による見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続等 <input type="checkbox"/> 縮小等による見直し <input type="checkbox"/> 統廃合を進める	<p>(具体的な内容)</p> <p>年間利用者が 10 万人を超える文化施設であり、近隣に類似施設が存在しないことから、下田市民及び近隣住民の文化活動拠点として欠かすことができない施設として、今後も継続した管理運営が望まれる。</p> <p>修繕や改修の必要性 平成元年 4 月のオープン以来 20 年を迎え、設備の老朽化や耐用年数の超過が施設全般に見られる状況にあり、慢性的な地下湧水など建築本体の問題も多い。</p> <p>平成 20 年度においては、調光操作卓に不具合が発生し、同機器の故障は会館の運営に重大な支障をきたすとの判断から改修工事を実施した（金額：24,150 千円 工期：H20.11.22～H21.3.12）。この工事によって操作卓は改修されたが、より高額な改修費を要する基幹部（電源部）については未着手のままであり、今後課題を残している。同様の事例は館内設備面の全般に言えることであり、例えば地下冷温水発生装置（空調機）についても、改修は概ね完了しているが、本体の経年劣化は進んでおり、将来的に全面的な取替えが必要となる。音響施設や舞台吊り物改修など、未着手な事項も多いが、会館設置後 20 年が経過し、修繕実施後もなお不安の残る設備が多いことも懸案事項となっている。</p> <p>指定管理者について 平成 18 年 4 月より（財）下田市振興公社が指定管理者として、市民を対象とした多彩な文化・自主事業の展開と、地域文化団体への支援を行っている。同社の積極的な事業展開と利用者サービスの向上により、平成 20 年度の施設利用件数は 1,600 件を超え、利用人数は 103,657 人を数える。この内には、公的・文化的な事業として減免対象となった利用も多く含まれており、地域生活と文化への貢献という採算面だけでは評価できない利用成果をあげている。</p> <p>平成 20 年度の減免件数・減免額は以下のとおりである。 件数 332 件 減免額 9,856,600 円</p> <p>（財）下田市振興公社は、本施設の管理を平成 5 年 4 月から担ってきた実績があり、地域に密着した運営手法と技術力、施設管理能力は高く評価できる。市民文化会館の管理について特筆されることとして、通常の公共ホールは、極めて専門的な知識や技術が要求される舞台芸術業務を、管理部門から切り離し、再委託するのが普通だが、（財）下田市振興公社は、限られた職員数の中で、担当者が研鑽を積み、高い技術力をもって舞台業務に対応している。これは、単に経費の節減だけでなく、利用者の要求に対し、細やかに対応できるという点で、高く評価できるものである。また、老朽化が極めて深刻な問題となっている本施設の現状からみて、施設を熟知し、対処能力を備えた同社でなければ現状の維持管理を継続することは困難と考えられる。</p>
--------	--	---